

工業「製 図」	単位数	2 単位
	学科・学年	土木科・第 3 学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	1 製図の基礎を十分に把握し、土木製図に関する基本的な知識と技術を習得する。 2 製作図や設計図を正しく読み、図面を作成する能力を養えるように学習する。
使用教科書・副教材等	土木製図（実教出版）

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査 範 囲
1 学期	1 測量製図 (1) 測量図の作成方法 (2) 路線の設計	4	<ul style="list-style-type: none"> 各種実測図面を参考にして、測量図の種類、その内容を学習する。 縦断面図、横断面図は製図例を参照して、配列、かき方を学習する。 設計製図に使用している符号、記号、表示方法の種類や意味を理解する 	/
		5		
	2 設計製図 (1) 基本事項、符号、表示	6		
		7		
2 学期	(2) 鋼構造の設計製図 (3) 鉄筋コンクリート構造の設計製図 (4) 製図例	8	<ul style="list-style-type: none"> 図面から工事に必要な材料の数量を算出できるようする。 	
		9		
		10		
		11		
3 学期	(5) 製図例	12	<ul style="list-style-type: none"> 図面に使用している符号、記号、表示方法の種類や意味を理解する。 	
		1		
		2		
		3		

(2) 評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動へ積極的に参加しているか。 授業の内容に対して、関心を持ち意欲的に学習しているか。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 適切な縮尺や投影法により図面を表現できているか。 用紙の種類や輪郭線の間隔は適切か。
技能	<ul style="list-style-type: none"> 線の強弱や寸法補助記号などは正確に表現できているか。 図面をていねいに扱い汚していないか。
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> 作図に必要な数量が正確に算出できているか。 長期休業中の課題が確実に完成し提出できているか。
・学習の状況は、上記の4つの観点で評価する。具体的には「出欠席」「授業中の態度」「作品」「提出物」「確認テスト」により、1年を通して総合的に判断します。	

3 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> 授業中は集中してください。もし、解らない箇所があればその日のうちに質問してください。 製図機器や製図台の周囲は整理整頓し、常に落ち着いた環境で取り組みましょう。 作品の提出は、期限を必ず厳守してください。
--